

令和元年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

「第3回有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅の
経営者及び管理者と医療・行政との連携に関する意見交換会」

講演：『那覇市消防局・情報提供書』について

講師：那覇市医師会 在宅医療・地域包括ケア担当理事 嘉数 朗 氏

説明：『ポイント集の内容・説明』について

講師：那覇市協働大使 運営委員 佐久川 伊弘 氏

ワールドカフェ：『医療・行政との連携ポイント集を使いこなそう』

※ 参加者アンケートの集計結果は別紙をご参照ください。

○日 時：令和2年1月28日（火） 午後3時00分～5時00分

○場 所：那覇市医師会・4階ホール

○参加者：19施設 37名（ファシリテーター・チャージョウ課含む）



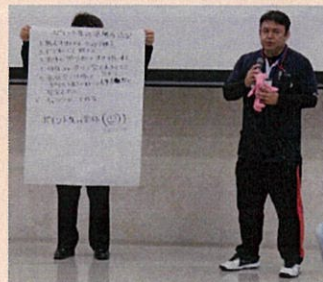
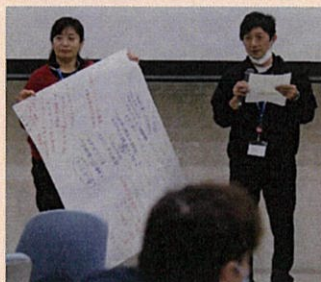
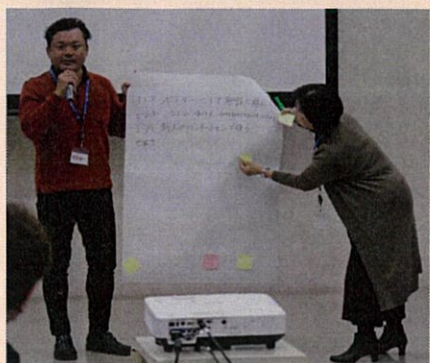
司会：佐久川 伊弘 氏



講師：嘉数 朗 氏



閉会の挨拶：新城 明彦 氏



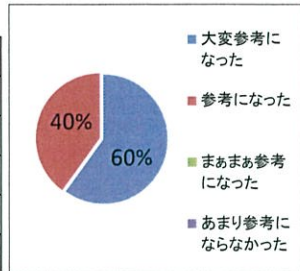
令和元年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
 第3回有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅の経営者及び管理者と
 医療・行政との連携に関する意見交換会 アンケート集計結果

日時: 令和2年1月28日(火) 午後3時00分～5時00分
 場所: 那覇市医師会・4階ホール

参加者: 24名
 回答者: 10名
 回収率: 42%

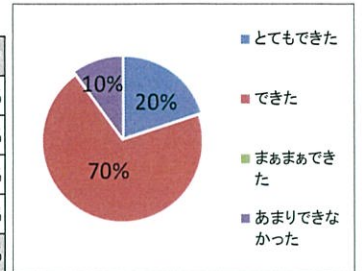
問1. ワールドカフェについて

選択肢	人数	割合
大変参考になった	6	60%
参考になった	4	40%
まあまあ参考になった	0	0%
あまり参考にならなかった	0	0%
合計	10	100%



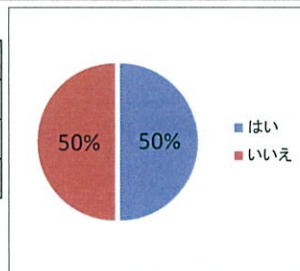
問2. ご自身の意見を自由に発言することができましたか？

選択肢	人数	割合
とてもできた	2	20%
できた	7	70%
まあまあできた	0	0%
あまりできなかった	1	10%
合計	10	100%



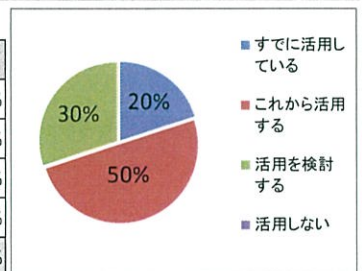
問3. 「那覇市消防局・情報提供書」について、ご存知でしたか？

選択肢	人数	割合
はい	5	50%
いいえ	5	50%
合計	10	100%



問4. 「那覇市消防局・情報提供書」を今後活用できますか？

選択肢	人数	割合
すでに活用している	2	20%
これから活用する	5	50%
活用を検討する	3	30%
活用しない	0	0%
合計	10	100%



問5. 本日の講演:「那覇市消防局・情報提供書」について、ご意見・ご感想等をお聞かせください。 講師: 嘉数 朗 氏

- ・「那覇市消防局・情報提供書」のを知ることができて良かった。参考にしていきたい。
- ・「那覇市消防局・情報提供書」は看護サマリーにも活用できたら良い。
- ・お薬の情報があれば良い。
- ・毎回手書きする手間を減らすために、PCに取り込めるデータが欲しい。
- ・定期的に情報がほしい。
- ・一度作成しても管理が難しい。(いつ更新するかなど)

問6. 今後、取り上げてほしい内容やテーマについて、ご記載ください。

- ・医療・介護連携について
- ・人材育成に関して
- ・防災訓練の動画などがありましたら施設事業所で活用していきたい。

問7. 本日の意見交換会全体を通して、ご意見・ご感想等をお聞かせください。

- ・時間も内容もとても良かった。
- ・ポイント集から見える他施設の話しや意見交換がもっとやりたかった。
- ・他施設の方との意見交換等を楽しく話すことができた。

ワールドカフェ『医療・行政との連携ポイント集を使いこなそう』

ディスカッション テーマ：「普及して使いこなすための工夫」

Aグループ

- ・ポスターにして施設に掲示する。
- ・講師の派遣（ビデオ含む）（スタッフを講師にする）
- ・新人オリエンテーションで使う。

Bグループ

【ポイント集の感想】

◇良い点

- ・看取りは参考になる。
- ・QRコードがついていてイイ。
- ・救急隊への情報提供は参考になる。

◇改善点

- ・具体的な事例もあると良い。Q&A
- ・文字がいっぱい読みにくい。
- ・イラストやロゴ、文字の大小、キャラクターを作るとか。
- ・人生会議の確認内容や進め方、タイミングなどもあると良い。

【普及方法】

- ・施設の勉強会に来ていただきたい。
- ・講師を招いた方が伝わりやすい。
- ・誰でも共通理解できる方法・経験や年齢関係なく。
- ・だいたいの使い方をストーリー性のあるビデオにする。QRコードで飛べる。楽しめる。
- ・新人オリエンテーションでの配布。新人教育担当を決める。
- ・一目でわかるポスターにする。
- ・Q&Aを集める場所があると良い。
- ・説明会の開催
- ・各ポイント毎の勉強会を開催
- ・ポイントをお互い理解するため、他サービスとの連携を深めるための勉強会を開催。

Cグループ

- ・サイズを小さくする。
- ・キャラクターを作る。
- ・本人や家族にも知ってもらうためのポスターを作る。
- ・QRコードを作る。
- ・捨てられないくらい、上等な冊子にする。
- ・文章ではなく視覚的に伝えるため、WEBでアップする。
- ・ちゅいしーじー那覇が講師をする。
- ・ネーミングの工夫 ⇒現在のネーミングは長いため、（案）で挙がっているネーミングの頭文字で「GTN」はどうか。

Dグループ

- ・新人オリエンテーションで使う。
- ・ビデオにして見せる。
- ・廊下に貼りだして、見せる化する。
- ・項目ごとに分けて、字を大きくして見せる。
- ・勉強会で活用してポイント制にする。 ⇒ 人事考課に反映させる。
- ・キャラクターを作る。